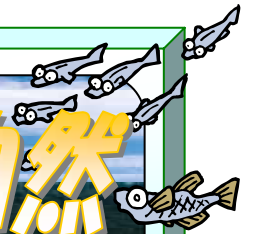




# みんなで守ろう岐阜市の自然



岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第12号 平成18年3月発行

## はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



## 山県北野の雑木林整備活動（2月24日開催）

- ・三輪中学校生徒による雑木林整備
- ・雑木林から恵みを！！恵みから更なる活動へ

## 三輪中学校生徒による雑木林整備

今回は、岐阜ファミリーパークの雑木林において、三輪中学校の生徒達と一緒に、里山整備活動を行いました。また、今回は岐阜大学の緑化サークル「three trees」の皆さんも一緒に活動を行いました。

この雑木林の整備活動は昨年10月に開催した里山整備体験会を皮切りに、継続的に実施されています。このような活動から、今後この雑木林を「三輪中の森」として整備していく意識が次第に高まっているようです。

そのような中、今回の活動ではキャンプサイトの周辺散策路沿いの雑木林整備に着手しました。今後は、この場所から徐々に整備していく場所を広げていく予定です。その中で、一番はじめに取りかかった作業は、混みあって藪のようになっている雑木林の除伐作業です。主に伐採対象とした樹木は、アラカシ、ヒサカキ等の常緑樹です。伐採する樹木の大きさは「幹の太さが自分たちの手首より細いもの」という判断をしながら活動を進めていきました。なお、常緑樹であっても、混みあっていない場所に



整備に取りかかった雑木林



主に常緑樹を伐採しました

生えているものや、アセビのようにきれいな花が咲くものは残すようにしていきました。

また、除伐作業と同時に伐採されたまま林内で放置されていたアカマツなどを林外に搬出する作業も行いました。

このような活動を一步一步進めることによって、魅力ある森、多種多様な生きものを育む森へと変わっていくことでしょう。



### 雑木林から恵みを！！恵みから更なる活動へ

また、この活動ではただ伐採をしているだけではなく、実際に伐採した樹木を「資源」として活用することを念頭に活動を行っています。

そう！昔はよく使われていた「薪」として利用しようと考えていたのです。キャンプ場では、たくさんの薪を使いますが、その薪はお金を出して買ってきているものです。そこで、この整備活動において薪を生産し、キャンプ等において提供する。薪を使用する人からは活動協力費をいただき、里山整備活動への充当や将来的には地球温暖化防止のための緑化活動へと発展していくという構想です。



始まったばかりの活動ですが、森林整備には時間が必要です。三輪中学校では、十年程度の長期的視点に立って森林再生に取り組んでいく予定です。

### おわりに

三輪中学校での雑木林活動は学校全体の活動として取り組みが始まり出しました。今後、教育活動の一環として色々な活動が展開されるでしょう。今後よりよい活動が継続し、素晴らしい「三輪中の森」が作られていくことを願うばかりです。



### 自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html